

現役合格目指して

～大学入試の現状と本校の進路指導～

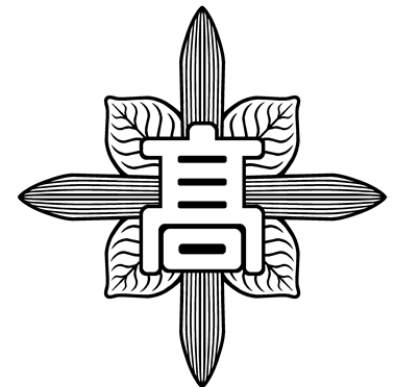
2022年5月28日 PTA総会

長野県長野吉田高等学校
進路指導主事 川口 顕寛



本日の内容

1. 昨年度卒業生の進路状況
2. 大学受験の現状
3. 昨年度入試の概観と大学入試の基礎知識
4. 高校3年間のスケジュール
5. 本校の取り組み
6. トピックス
7. おわりに



令和3年度卒業生合格状況(全日制)

1. 進路決定者(実数)

2022/3/31現在

	四年制大学	短期大学	専門学校・その他	進学準備	就職	自営	卒業生数
男子	94	0	1	19	2	0	115
女子	131	4	5	13	2	0	156
合計	225	4	6	32	4	0	271
	※専門職大学含む			※文科省管轄外大学校含む			

2. 合格先(延べ数)

国公立大学 123名

秋田1 宇都宮2 群馬4 埼玉4 横浜国立1 千葉7 新潟2 上越教育5
 山梨1 富山13 金沢4 信州26 静岡3 愛知教育1 大阪1
 公立はこだて未来1 茨城県立医療1 横浜市立2 東京都立1 埼玉県立1 新潟県立1 長岡造形3 山梨県立3
 群馬県立女子1 高崎経済8 前橋工科2 長野県立7 長野7 長野県看護1 公立諏訪東京理科1 静岡県立1
 石川県立1 福井県立1 愛知県立1 滋賀県立1 福知山公立1 神戸市外国語1 福山市立1

私立大学 441名

つくば国際1	亜細亜3	愛知1	愛知学院4	愛知工業1	愛知淑徳1	杏林8	鎌倉女子1
関西外国語1	関西学院1	関東学院4	岐阜医療科学2	岐阜聖徳学園3	京都橘1	京都産業1	共愛学園前橋国際2
共栄1	共立女子2	玉川2	近畿1	金城1	金城学院3	金沢医科1	金沢学院4
金沢工業10	金沢星稜2	駒沢女子4	駒澤11	群馬パース2	健康科学1	高崎健康福祉8	国際医療福祉2
国士舘4	国立音楽1	佐久3	埼玉医科3	桜美林1	産業能率2	四天王寺1	秀明1
淑徳1	駿河台1	順天堂5	女子栄養1	昭和1	松本16	上武1	常葉1
新潟医療福祉7	新潟工科1	新潟薬科1	神戸国際1	神田外語5	神奈川27	神奈川工科3	成城5
成蹊2	清泉女学院15	跡見学園女子3	千葉科学1	千葉工業2	専修14	大阪音楽1	大阪芸術1
大正1	大東文化16	大和1	拓殖2	中京8	中部5	長野保健医療16	津田塾3
帝京4	帝京平成3	東海12	東海学院1	東京家政1	東京家政学院1	東京経済4	東京工芸1
東京国際1	東京女子2	東京女子体育1	東京電機1	東京農業2	東京薬科1	東都1	東北芸術工科2
東北工業1	東洋35	東洋英和女学院1	同志社1	同志社女子1	南山2	日本7	日本医療科学4
日本女子2	日本保健医療1	武蔵2	武蔵野1	文教7	法政11	北海道情報1	北里3
北陸1	麻布2	名古屋学院3	名城3	明治5	明治学院3	明星4	目白1
立教2	立正2	立命館1	流通科学2	龍谷3	了徳寺1	鈴鹿1	國學院6
獨協8							

文部科学省所轄外大学校 1名

防衛大学校1

専門職大学 1名

芸術文化観光専門職1

公立短期大学 1名

大月短大1

私立短期大学 6名

埼玉女子短大1

清泉女学院短大2

上智大短大部1

上田女子短大1

関西外国語大学短期大学部1

専門・専修学校 8名

須坂看護専門学校1

資生堂美容技術専門学校1

東京ビジュアルアーツ1

東京電子専門学校1

東京デザイナー学院1

長野理容美容1

東京総合美容専門学校1

東海医療技術専門学校1

公務員 4名

長野市職員1

長野県職員1

国家公務員税務職2

国立大学									
大学	学部	現役	既卒	計	大学	学部	現役	既卒	計
北見工大	工		1	1	富山	教育	1		1
秋田	理工	1		1		経済	4		4
東北	工		1	1		工	2		2
福島	理工		1	1		人文	2		2
宇都宮	地域デザイン科学	1		1		都市デザイン	2	1	3
	農	1		1		理	2		2
群馬	共同教育	2		2	金沢	医薬保健	2	1	3
	情報	2	1	3		人間社会	1		1
埼玉	教育	1		1		理工	1	1	2
	教養	1		1	山梨	医	1		1
	経済	2		2		信州	医	5	
千葉	教育	1		1	教育		6	1	7
	工	1	1	2	経法		5		5
	法政経	4		4	工		2		2
	理	1		1	人文		6		6
横浜国立	経営	1		1	繊維		1		1
東京学芸	教育		1	1	農	1		1	
上越教育	学校教育	5		5	静岡	人文社会	3		3
新潟	工	2		2	愛知教育	教育	1		1
	理		1	1	大阪	外国語	1		1
合計							75	11	85

公立大学

大学	学部	現役	既卒	計	大学	学部	現役	既卒	計
公立はこだて未来	システム情報科学	1		1	山梨県立	国際政策	2		2
茨城県立医療	保健医療	1		1		人間福祉	1		1
群馬県立女子	文	1		1	公立諏訪東京理科	工	1	1	2
高崎経済	経済	5		5	長野	環境ツーリズム	1		1
	地域政策	3		3		企業情報	2		2
前橋工科	工	2		2		社会福祉	4		4
埼玉県立	保健医療福祉	1		1	長野県看護	看護	1		1
東京都立	健康福祉	1		1	長野県立	グローバルマネジメント	6		6
横浜市立	国際教養	1		1		健康発達	1		1
	国際商	1		1	静岡県立	食品栄養科学	1		1
新潟県立	国際地域	1		1	愛知県立	外国語	1		1
長岡造形	造形	3		3	滋賀県立	人間文化	1		1
石川県立	生物資源環境	1		1	福知山公立	地域経営	1		1
福井県立	生物資源	1		1	神戸市外国語	外国語	1		1
					福山市立	都市経営	1		1
合計							48	1	49

私立大学

大学	現役	既卒	計	大学	現役	既卒	計
慶應義塾		1	1	大東文化	16		16
明治	5	4	9	東海	12	2	14
青山学院		1	1	神奈川	27	2	29
立教	2		2	南山	2		2
中央		3	3	関西学院	1		1
法政	11	3	14	同志社	1		1
日本	7	1	8	立命館	1	2	3
東洋	35	4	39	京都産業	1		1
駒澤	11	2	13	近畿	1	2	3
専修	14	1	15	龍谷	3	2	5
				その他 計	291	48	339
				合計	441	78	519

MARCH

18

日東駒専

67

関関同立3

国公立大学合計	現役	既卒	計
令和3(2021)年度	123	12	135
令和2(2020)年度	140	10	150
令和元(2019)年度	122	11	133
平成30(2018)年度	106	16	122
平成29(2017)年度	134	21	155
平成28(2016)年度	95	22	117
平成27(2015)年度	103	18	121
平成26(2014)年度	62	15	77
平成25(2013)年度	83	28	111
平成24(2012)年度	73	29	102

(過去10年分)

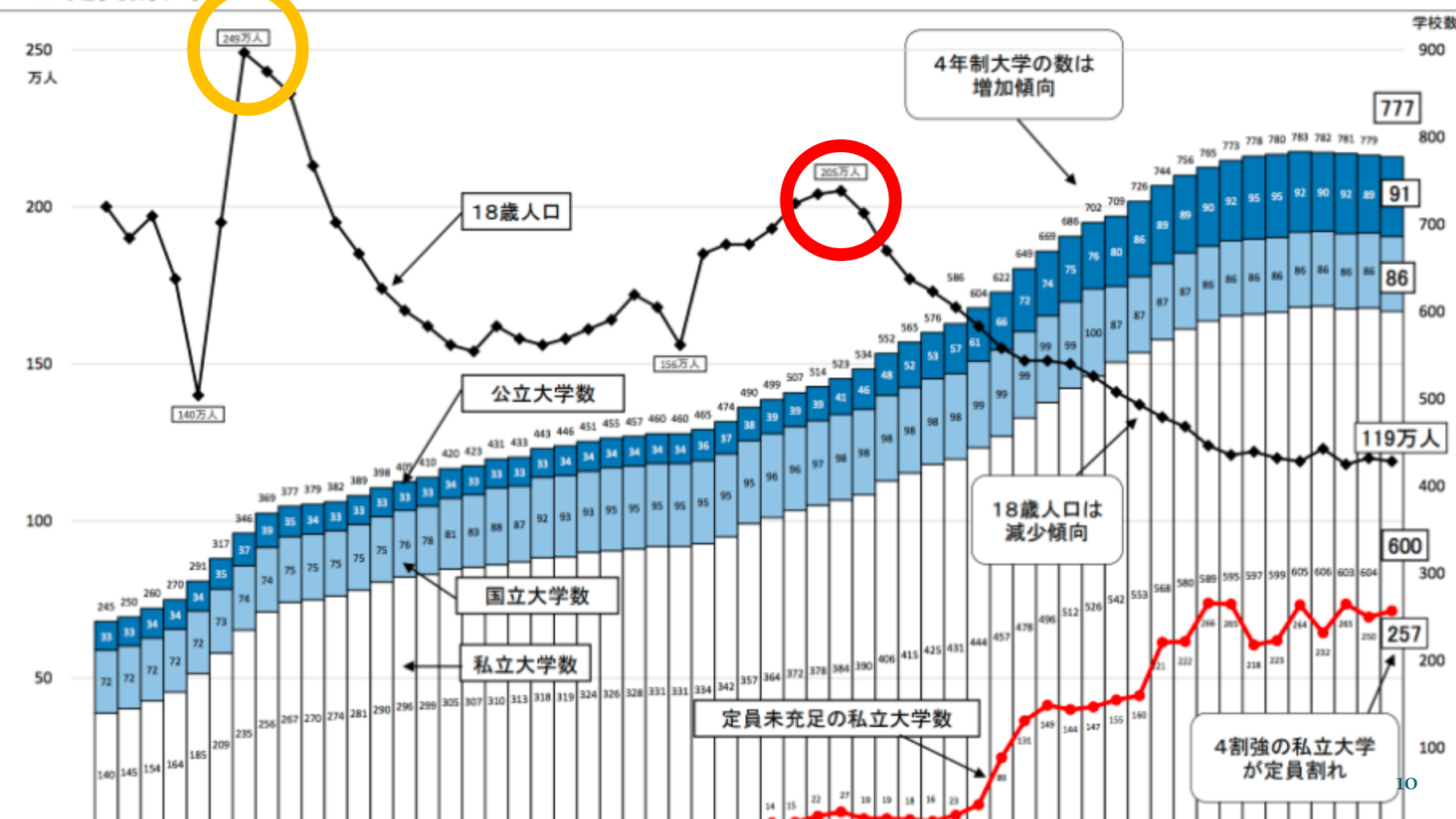
私立大学合計	現役	既卒	計
令和3(2021)年度	441	78	519
令和2(2020)年度	393	44	437
令和元(2019)年度	368	102	470
平成30(2018)年度	334	82	416
平成29(2017)年度	266	101	367
平成28(2016)年度	272	111	383
平成27(2015)年度	368	126	494
平成26(2014)年度	312	102	414
平成25(2013)年度	288	205	493
平成24(2012)年度	232	150	382

(過去10年分)

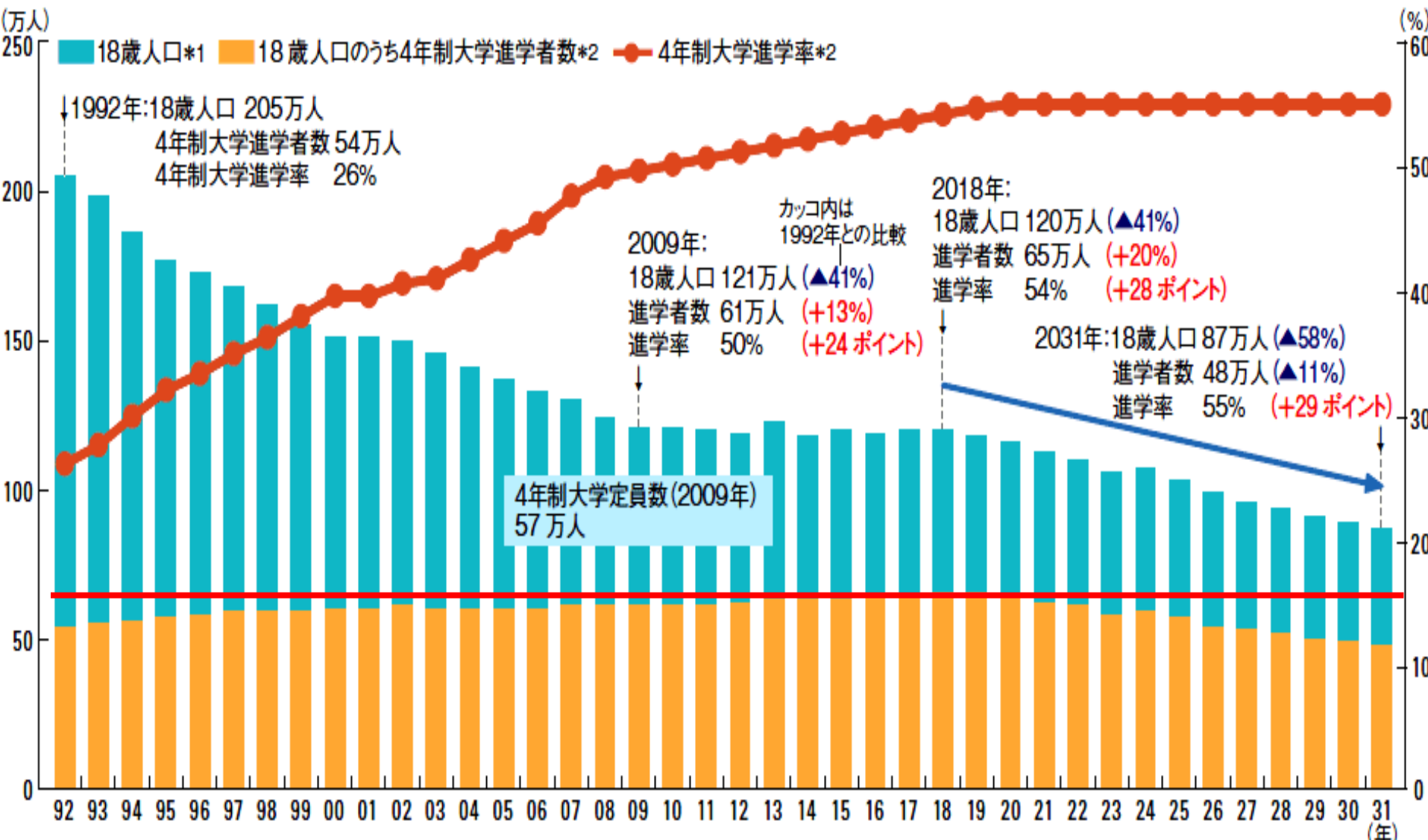
2. 大学受験の現状

① 大学全入時代と2018年問題

○ 少子化で18歳人口が減少する中、私立大学数の増加で大学数が増加。この結果、直近では4割強の私立大学が定員割れ。



2031年までの18歳人口動態と4年制大学進学者数予測



*1: 1992年～2009年は正数値。2010年以降の18歳人口は文部科学省「学校基本調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」を基に作成。千人単位は四捨五入。
 *2: 2010年以降の4年制大学進学率は、55%を上限に毎年0.5%上昇するとの想定で設定。これを基に4年制大学進学者数を算出した。

～大学入試の現状～

- ・90年代に大学進学率、現役進学率も上昇
- ・大学全入時代(大学志願者数＝大学の総定員)の到来
 - しかし、全私立大学の46%で定員割れが生じている(昨年度)
 - 大学が人気大学(難関)と不人気大学(BF)の二極化
- ・進学準備者(浪人生)は減少傾向
(県内予備校生は約600人で、前年度比2割減少)
 - 現役合格志向の高まりが顕著
- ・「2018年問題」
 - 18歳人口が2018年頃から減り始め、大学進学者が減っていくこと。
それにともない、定員割れの続く大学が潰れ続けている。
- ⇒四年制大学が淘汰される時代
 - ・4年間(6年間)を費やす価値のある大学を見極める
 - ・理系は大学院進学を見据えた進学先を考える

②学びの多様化・融合化

10年前には見られなかった学部名称

データサイエンス

フロンティアサイエンス

ポピュラーカルチャー

国際リベラルアーツ

観光メディア文化

国際こども教育

多文化社会

英語キャリア

食マネジメント

都市デザイン

健康美

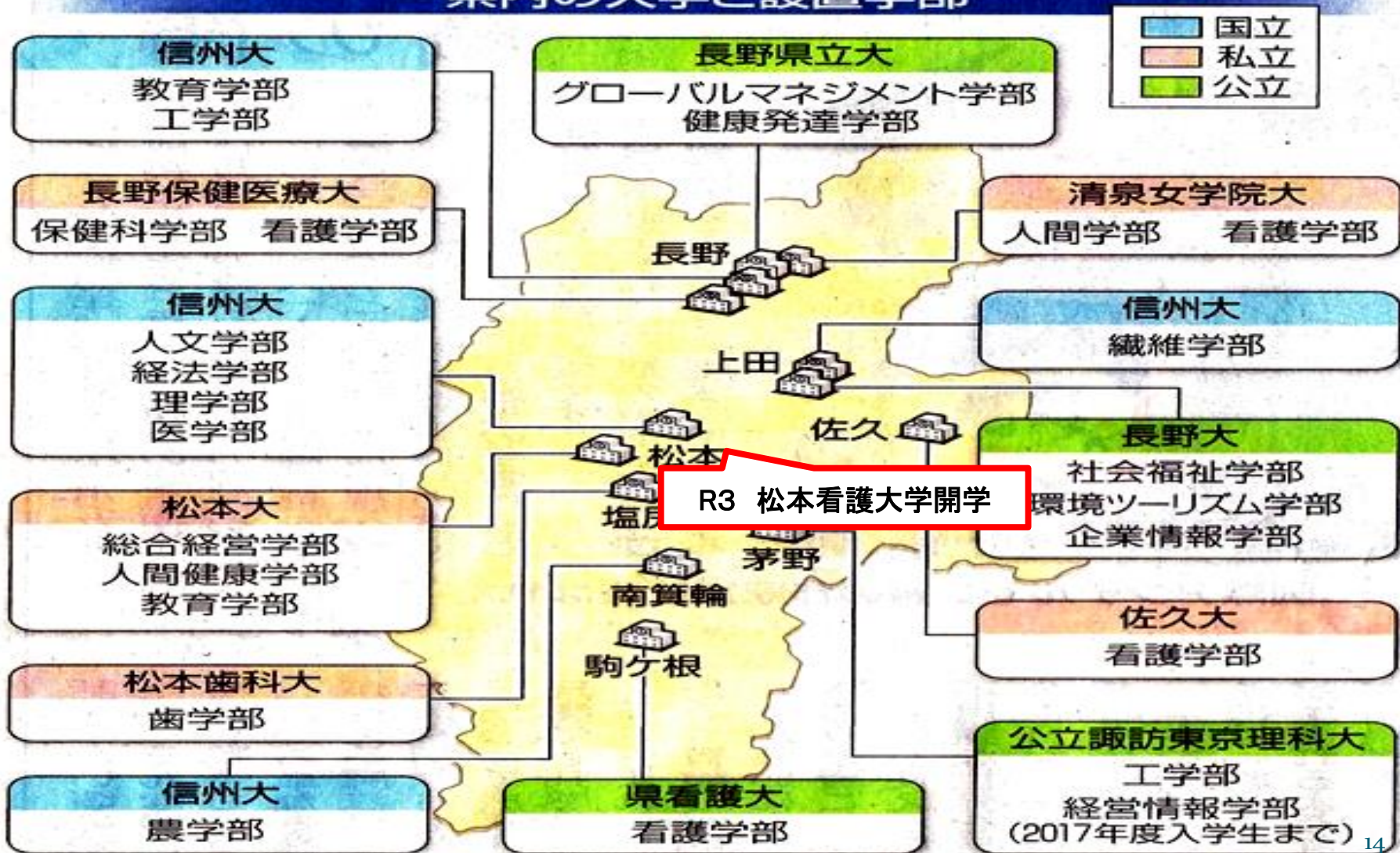
共創

公共

→ひとつの分野だけでは解決できない問題が増えているため、**複数融合型**の学問に注目が集まっている。

③県内四年制大学の状況

県内の大学と設置学部



◆長野県内の国公立大学の設置学部

- 信州大…人文／教育／経法／医／理／工／農／繊維
 - * 繊維学部は物質化学や生物工学に伝統のある理工学部
- 長野県立大
 - グローバルマネジメント／健康発達(食健康)(こども)
- 長野大
 - 社会福祉(社会福祉、精神保健福祉、特別支援教育など)
 - 環境ツーリズム(環境、観光、地域ビジネスの3コース)
 - 企業情報(経営、情報、デザインの3コース)
- 公立諏訪東京理科大
 - 工学部(情報応用工)(機械電気工)
- 長野県看護大…看護学部(長野県出身者占有率70～80%)

◆信州大学は全国区の難関国立大学

信州大学 県勢占有率推移

○信州大学の特徴

- 歯学部、薬学部のない総合大学。
- 昨年度入試の募集定員は1,963人。
- 地方大としてはきわめて定員が多く、旧帝大、千葉、新潟、神戸、広島に次ぐ12位／86校の規模である。
- 東京、愛知からの志願者・入学者を初め、全国的な人気のある大学。
- **県勢占有率約27%の難関大学 →**

信州大学 県勢占有率

学部	R2年度	R3年度	R4年度
人文	27.4%	29.7%	27.6%
教育	46.7%	57.9%	53.0%
経法	34.4%	43.5%	45.1%
理	17.2%	17.6%	15.3%
医	32.1%	32.5%	29.3%
工	15.7%	17.2%	18.0%
農	11.8%	20.1%	14.8%
繊維	20.5%	18.4%	19.1%
全学	24.7%	28.0%	26.7%

◆県内公立大学も全国区の傾向

- 長野県立大の県内出身者47%

学部	学科	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
グローバルマネジメント	グローバルマネジメント	32.8%	44.6%	40.7%	46.3%
健康発達	食健康	53.3%	50.0%	53.3%	34.4%
	こども	62.5%	67.5%	58.5%	61.9%
合計		40.2%	49.0%	45.3%	47.3%

- 長野大・諏訪東京理科大も県勢占有率30%前後～40%弱で推移

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
長野大 (28年度公立化)	74.7%	52.1%	33.3%	29.1%	29.9%	37.0%	38.8%
諏訪東京理科大 (30年度公立化)	—	38.4%	26.9%	28.0%	21.3%	23.1%	28.2%

④ 高大接続改革と大学入試改革

学力の 3要素	①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
------------	---

- 「**大学入学共通テスト**」(センター試験の後継 2021年度入試から実施)
 - ・思考力、判断力を問う出題。**教科学力の重視**
 - ・総合型選抜(旧AO入試)・推薦の学力試験必須化
= **学力不問入試の排除**
- **多面的・総合的評価**
推薦拡大／調査書拡充／諸活動とその成果／活動履歴

3. 昨年度入試の概観

①大学入試の競争緩和続く

→既卒生の減少により、現役生中心の入試へ
私立大学の合格者数増加で競争緩和
18歳人口の減少に伴い、大学志願者数は今後も減少が見込まれる

②共通テストの平均点大幅ダウン

→極端な安全志向は見られず、志望動向への影響は限定的
難関大では志願者増

③新型コロナウイルス感染症の影響続く

→理系、資格系統が人気

◎「行きたい」大学へ挑戦しやすい環境到来？

◆2022年度 大学入学共通テスト試験概況

センター試験・共通テスト 志願者・受験者数推移

年度	志願者数(前年比)	受験者数(前年比)	受験率
2013	573,344 (103%)	543,271 (103%)	95%
2014	560,672 (98%)	532,350 (98%)	95%
2015	559,132 (100%)	530,537 (100%)	95%
2016	563,768 (101%)	536,828 (101%)	95%
2017	575,967 (102%)	547,892 (102%)	95%
2018	582,671 (101%)	554,212 (101%)	95%
2019	576,830 (99%)	546,198 (99%)	95%
2020	557,699 (97%)	527,072 (96%)	95%
2021	535,245 (96%)	484,114 (92%)	90%
2022	530,367 (99%)	488,384 (101%)	92%

※大学入試センター資料より

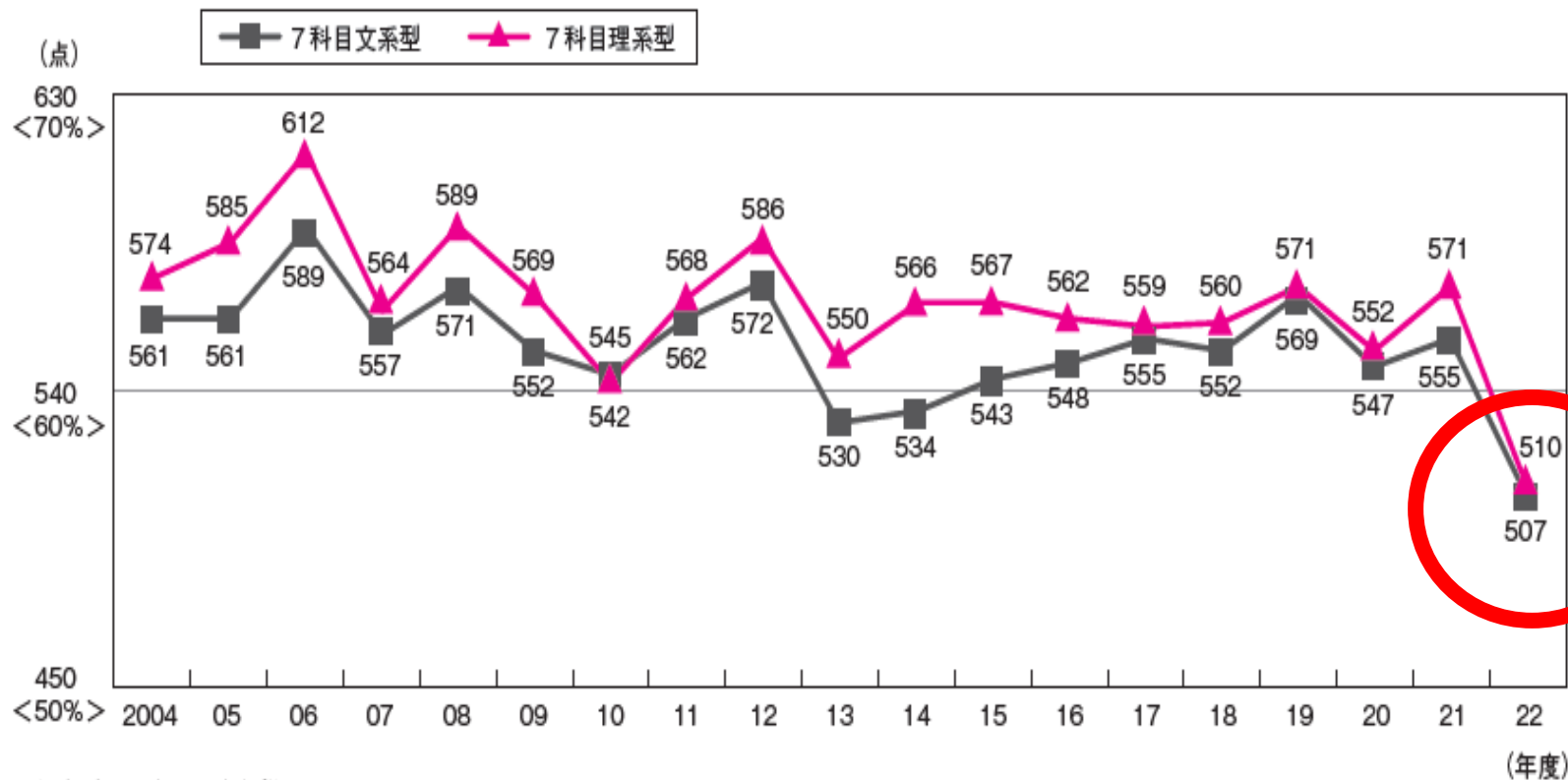
※受験率は受験者数／志願者数

2022年度共通テスト 平均点(本試験)

教科・科目名		平均点		
		21年度	22年度	前年差
英語 リーディング		58.80	61.80	+3.0
英語 リスニング		56.16	59.45	+3.3
数学	数学Ⅰ・数学A	57.68	37.96	-19.7
	数学Ⅱ・数学B	59.93	43.06	-16.9
国語		117.51	110.26	-7.3
理科①	物理基礎	37.55	30.40	-7.2
	化学基礎	24.65	27.73	+3.1
	生物基礎	29.17	23.90	-5.3
	地学基礎	33.52	35.47	+2.0
理科②	物理	62.36	60.72	-1.6
	化学	57.59	47.63	-10.0
	生物	72.64	48.81	-23.8
	地学	46.65	52.72	+6.1
地歴	世界史B	63.49	65.83	+2.3
	日本史B	64.26	52.81	-11.5
	地理B	60.06	58.99	-1.1
公民	現代社会	58.40	60.84	+2.4
	倫理	71.96	63.29	-8.7
	政治・経済	57.03	56.77	-0.3
	倫理,政治・経済	69.26	69.73	+0.5

※大学入試センター資料より
 ※2021年度は第1日程の平均点

センター試験・共通テスト 総合型 平均点推移



※総合型平均点は河合塾推定

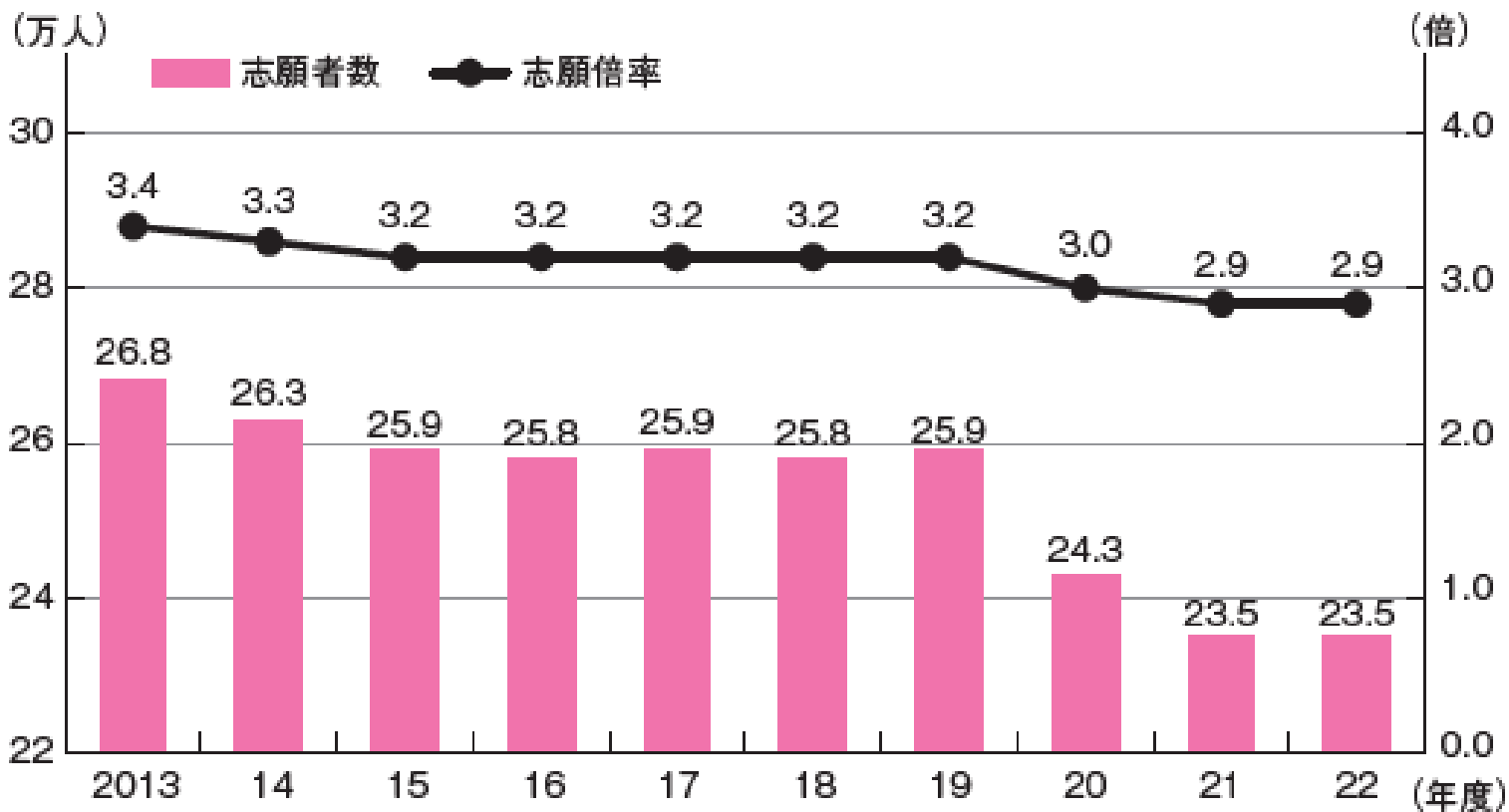
7科目文系型：英・数(2)・国・理(1)・地公(2) (900点満点)

7科目理系型：英・数(2)・国・理(2)・地公(1) (900点満点)

* 2020年度まではセンター試験の数値で、英語は筆記＋リスニングの250点を200点に換算して集計

* 理科の基礎を付した科目は2科目で1科目とする

◆国公立大学の志願者は減少傾向に



※河合塾調べ ※志願倍率は志願者数／募集人員

◆志願状況(私立大学)

学校区分	一般方式					共通テスト方式					合計					
	20年度	21年度	22年度	21/20	22/21	20年度	21年度	22年度	21/20	22/21	20年度	21年度	22年度	21/20	22/21	
176大学 計	2,069,514	1,753,336	1,794,670	85%	102%	944,182	872,728	879,233	92%	101%	3,013,696	2,626,064	2,673,903	87%	102%	
主な内訳	早慶上理	190,163	150,381	157,123	79%	104%	35,378	53,530	50,374	151%	94%	225,541	203,911	207,497	90%	102%
	MARCH	282,024	246,709	265,467	87%	108%	128,569	126,211	118,587	98%	94%	410,593	372,920	384,054	91%	103%
	成成明國武	68,128	57,739	62,702	85%	109%	31,312	27,525	29,009	88%	105%	99,440	85,264	91,711	86%	108%
	日東駒専	190,871	169,559	168,228	89%	99%	90,737	84,122	88,620	93%	105%	281,608	253,681	256,848	90%	101%
	首都圏理系10大学	163,828	145,327	153,156	89%	105%	116,243	117,007	139,598	101%	119%	280,071	262,334	292,754	94%	112%
	首都圏女子13大学	46,544	37,462	34,584	80%	92%	22,233	18,633	19,116	84%	103%	68,777	56,095	53,700	82%	96%
	関関同立	178,935	163,331	172,317	91%	106%	77,979	67,484	67,367	87%	100%	256,914	230,815	239,684	90%	104%
	産近甲龍	182,867	158,553	170,645	87%	108%	65,553	67,232	74,858	103%	111%	248,420	225,785	245,503	91%	109%
	北星学園・北海学園	7,310	6,224	6,538	85%	105%	3,564	2,805	3,122	79%	111%	10,874	9,029	9,660	83%	107%
	東北学院	5,571	5,502	8,176	99%	149%	3,217	3,356	3,725	104%	111%	8,788	8,858	11,901	101%	134%
	南山・愛知・中京・名城	72,532	64,149	67,889	88%	106%	43,874	38,817	40,791	88%	105%	116,406	102,966	108,680	88%	106%
	西南学院・福岡	47,599	40,699	41,104	86%	101%	25,283	20,435	20,793	81%	102%	72,882	61,134	61,897	84%	101%

ここ数年の入学定員厳格化による難化は一山越え、競争緩和が進むと思われる。

◆新型コロナウイルス感染拡大の影響

系統	志願者数					志願倍率		
	20年度	21年度	22年度	前年差 (22-21)	前年比 (22/21)	20年度	21年度	22年度
文・人文	21,946	20,560	20,473	-87	100%	3.1	2.9	2.9
社会・国際	13,031	12,867	12,261	-606	95%	3.3	3.2	3.0
法・政治	12,796	12,219	12,054	-165	99%	3.1	3.0	2.9
経済・経営・商	25,758	25,154	24,384	-770	97%	3.2	3.1	3.0
教育－教員養成課程	17,606	17,352	16,695	-657	96%	2.5	2.5	2.4
教育－総合科学課程	2,122	1,905	2,006	+101	105%	2.5	2.3	2.4
理	14,036	14,002	14,098	+96	101%	2.9	2.7	2.8
工	67,169	64,794	64,995	-600	98%	3.0	2.9	2.9
農	15,351	14,921	15,893	+972	107%	2.7	2.7	2.9
医・歯・薬・保健	34,762	35,133	35,893	+760	102%	3.3	3.3	3.3
医	14,741	14,773	15,087	+314	102%	4.1	4.1	4.2
歯	1,657	1,595	1,576	-19	99%	3.7	3.5	3.5
薬	2,620	2,851	3,120	+269	109%	3.5	3.5	3.8
看護	10,323	10,423	10,645	+222	102%	2.6	2.7	2.7
医療技術・他	5,421	5,491	5,465	-26	100%	3.0	2.9	2.9
生活科学	2,450	2,310	2,410	+100	98%	3.1	3.2	3.0
芸術・スポーツ科学	7,354	6,730	6,847	+117	102%	4.6	4.3	4.4
総合・環境・情報・人間	8,722	7,274	7,455	+181	102%	3.5	3.0	3.2
国公立 計	243,103	235,408	234,554	-854	100%	3.0	2.9	2.9

※河合塾調べ ※志願倍率は志願者数／募集人員

P36.入試のしくみ

- 大学入試は大きく3種類

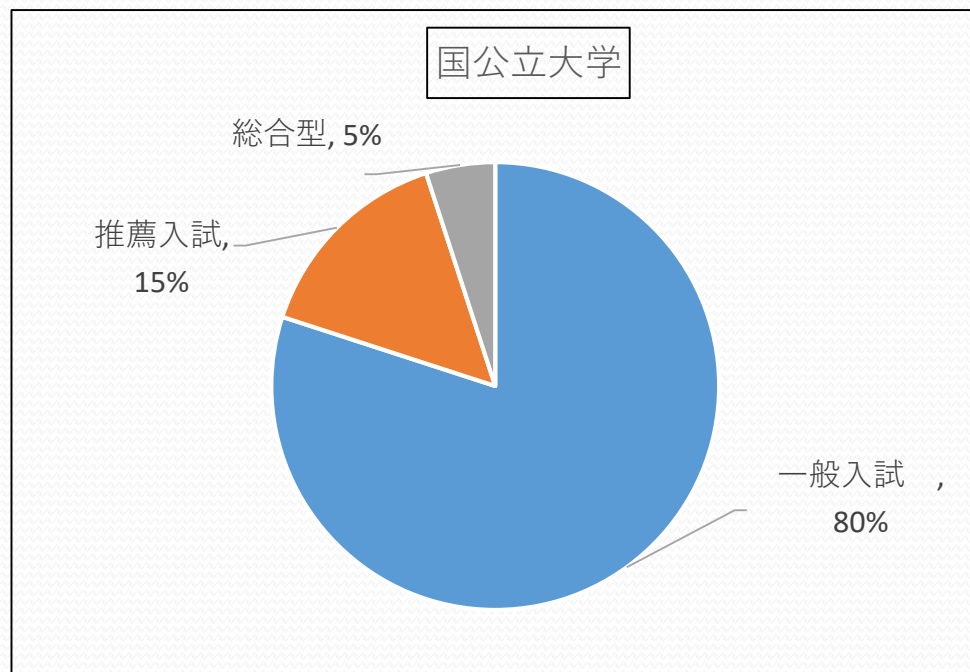
「一般選抜」「学校推薦型選抜」「総合型選抜(旧AO入試)」

このうち、「一般入試」の定員がもっとも大きい。

- 一般選抜の区分

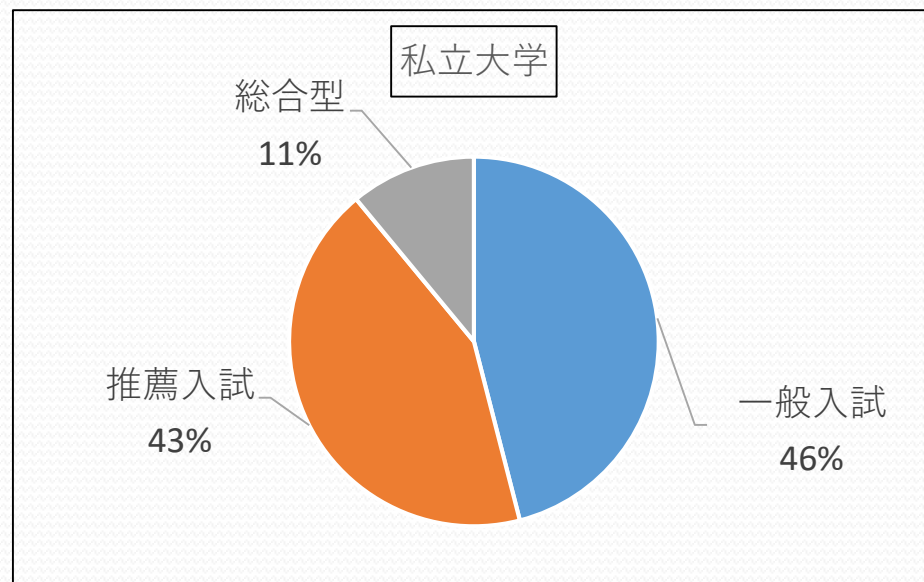
【国公立大】

- * 共通テスト試験が必須
- * 多くで5教科(6教科)7科目
- * 個別学力試験は記述式や
論述式が多い。
- ・前期、中期、後期
- ・独自(国際教養・新潟県立)

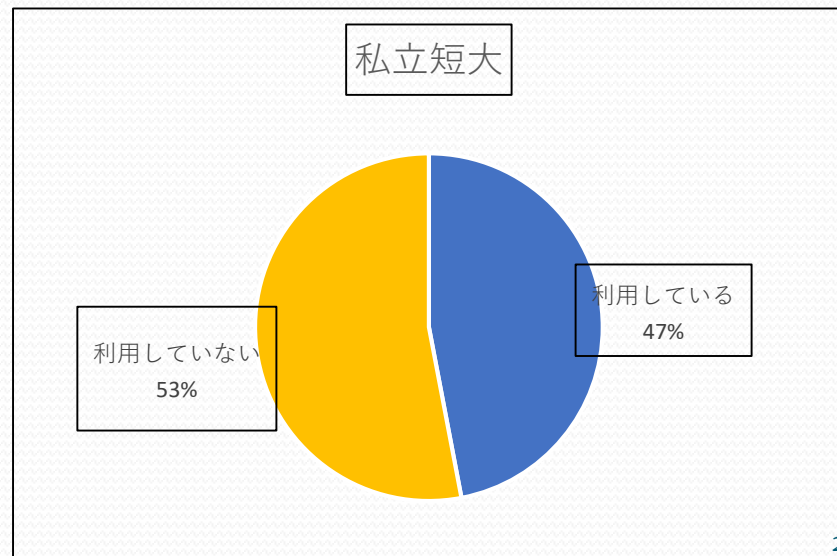
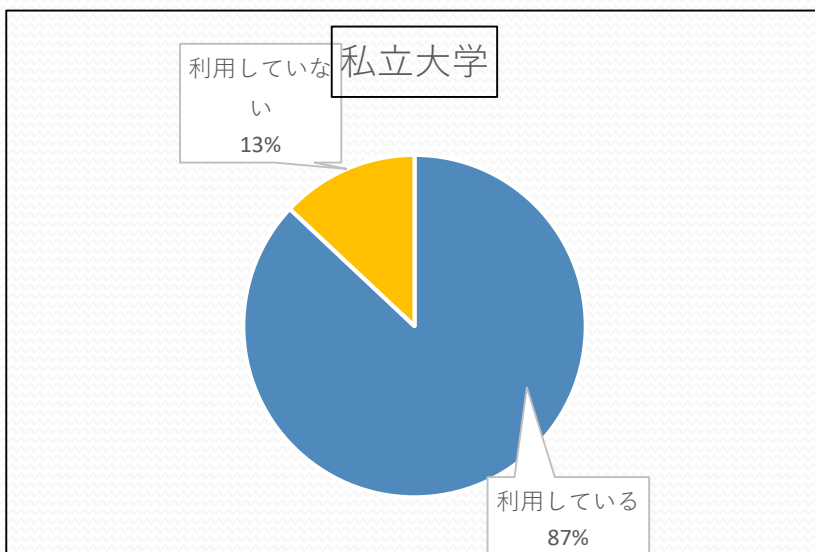


【私立大】

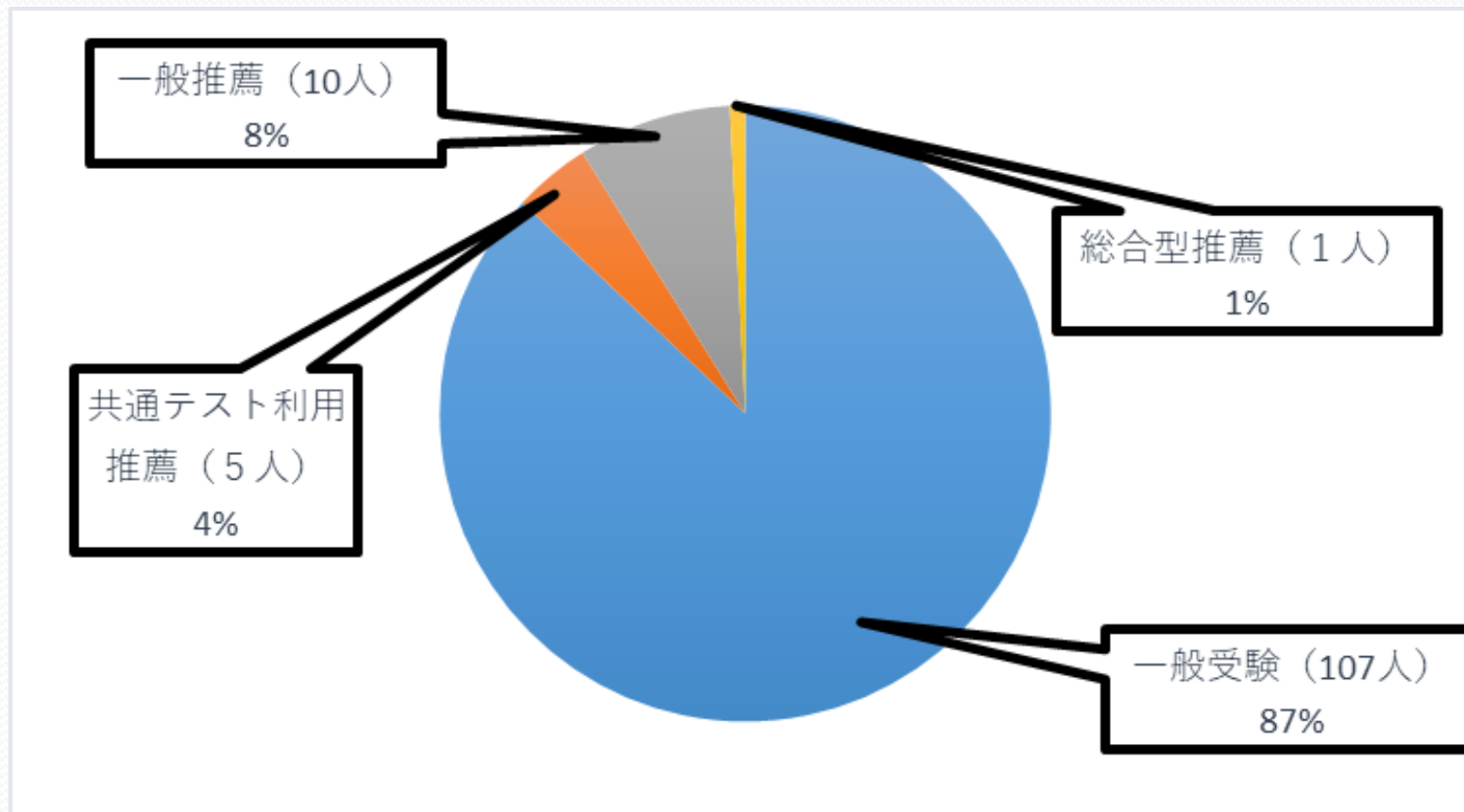
- ・独自試験
- ・共通テスト利用
- ・併用（共通テスト＋独自）



【共通テスト利用の私立大学・短期大学】



◆昨年度本校国公立大合格者123名の入試区分



一般受験が基本だが、一般推薦や負担が比較的軽い共通テスト利用推薦入試の合格者もいる。

昨年度国公立大学合格者(文理・方式別内訳)

卒業年度	総数	文系	理系	前期	中期 独自	後期	総合型 AO 一般推薦	共通テスト (センター) 利用
R3	123	77	46	94	4	9	11	5
R2	140	78	62	93	13	9	11	14
R1	122	57	65	70	12	19	11	10
H30	106	54	52	63	9	12	10	12

昨年度合格状況の主な内訳

信州26 前期18 後期1 一般推薦2 共通テスト利用推薦5
 富山13 前期11 後期2
 長野県立7 前期2 中期2 一般推薦2 総合型推薦1

P37. 大学入学共通テスト①

- マークシート方式の全国共通試験
→参加する国公立大学の合否判定の材料になる
- 3年9月の出願時に受験予定科目を事前登録する
(現役生は高校でまとめて出願。✕切日を厳守のこと。)
- 判定に採用する教科・科目は、志望大学・学部で異なる
(**各大学が科目を限定⇔幅広くカバーする受験が必要**)
→国立大学(文系)の基本は「6教科7科目」
英・数①・数②・国・理①・地歴①・公民①(地歴②)
→国立大学(理系)の基本は「5教科7科目」
英・数①・数②・国・理①・理②・地歴公民①

大学入学共通テスト② 時間割(1日目:文系科目)

	教科	科目	時間	配点
1 日 目	地理歴史 ・ 公民	世界史A、世界史B、 日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、 倫理、政治・経済 「倫理、政治・経済」※	2科目選択 9:30～11:40 1科目選択 10:40～11:40	2科目選択 200点 1科目選択 100点
	国語	国語	13:00～14:20	200点
	外国語	英語、ドイツ語、 フランス語、中国語、 韓国語	リーディング 15:10～16:30 リスニング (英語のみ) 17:10～18:10	『英語』 リーディング 100点 リスニング 100点 ※その他言語 筆記 200点

大学入学共通テスト③ 時間割 (2日目:理系科目)

	教科	科目	時間	配点
2 日 目	理科(1) ※※	物理基礎、化学基礎、 生物基礎、地学基礎	9:30~10:30	100点
	数学(1)	数学I、数学I・数学A	11:20~12:30	100点
	数学(2)	数学II、数学II・数学B、 簿記・会計、 情報関係基礎	13:50~14:50	100点
	理科(2)	物理、化学、生物、地学	2科目選択 15:40~17:50 1科目選択 16:50~17:50	2科目選択 200点 1科目選択 100点

大学入学共通テスト④

「情報の取捨選択、初見対応力」

- 話題は日常生活に関わるものも多い。

例) 数学：歩行者が自転車を追いかけて、
追いついたらお互い止まる（数列）

- 教科・科目に関わらず**文章が会話・長文化**。

例) 数学：会話文を含む問題が多く、頻繁に太郎
さんと花子さんが登場。受験生は2人が
問題を解決する過程を追体験。

例) 英語：総語数 6,066語（昨年度より**500語増加**）

→必要な情報を早く拾い出すスキルが必要。

数学：行数で昨年の1.4倍→読解に時間がかかる

数学Ⅱ・数学B 第3問～第5問は、いずれか2問を選択し、解答しなさい。

第4問 (選択問題) (配点 20)

以下のように、歩行者と自転車が自宅を出発して移動と停止を繰り返している。歩行者と自転車の動きについて、数学的に考えてみよう。

自宅を原点とする数直線を考え、歩行者と自転車をその数直線上を動く点とみなす。数直線上の点の座標が y であるとき、その点は位置 y にあるということにする。また、歩行者が自宅を出発してから x 分経過した時点を時刻 x と表す。歩行者は時刻0に自宅を出発し、正の向きに毎分1の速さで歩き始める。自転車は時刻2に自宅を出発し、毎分2の速さで歩行者を追いかける。自転車が歩行者に追いつくと、歩行者と自転車はともに1分だけ停止する。その後、歩行者は再び正の向きに毎分1の速さで歩き出し、自転車は毎分2の速さで自宅に戻る。自転車は自宅に到着すると、1分だけ停止した後、再び毎分2の速さで歩行者を追いかける。これを繰り返し、自転車は自宅と歩行者の間を往復する。

$x = a_n$ を自転車が n 回目に自宅を出発する時刻とし、 $y = b_n$ をそのときの歩行者の位置とする。

- (1) 花子さんと太郎さんは、数列 $\{a_n\}$ 、 $\{b_n\}$ の一般項を求めるために、歩行者と自転車について、時刻 x において位置 y にいることを O を原点とする座標平面上の点 (x, y) で表すことにした。

(数学Ⅱ・数学B第4問は次ページに続く。)

P38. 国公立大 個別(二次)試験

- 「分離分割方式」

個別試験の日程は4区分【前期・中期・後期・独自】

- 出願は共通テスト試験の自己採点后、全区分を同時に行う。

* 独自日程は新潟県立大、国際教養大の2大学のみ。

- 出題科目は様々で、記述式や論述式が多い。

理工系は共通テスト科目に加え数Ⅲが加わることが多い。

- 受験の流れ

共通テスト⇒前期・独自【発表・手続き】⇒中期・後期・独自【〃】

- 定員の多い前期の出願が重要！

- 前期で不合格でも、中・後期まで受験し続ける粘りも大切。

P39. 私立大学一般入試

- 2～3教科が中心。「2月の独自方式で本命、共通テスト利用方式で併願」が基本戦略。
- 「独自方式」
各大学のメイン入試で、募集人員も多い。
- 「共通テスト利用方式」
私大の約9割で実施し、大学での受験不要、検定料が割安。ただし、独自方式より合格ラインは高い。
- 「共通テスト・独自併用方式」
- 学外試験(地方入試・長野会場)の利用で負担軽減
- 学内併願の割引

「安易に科目を絞ってはいけない理由」

1. 本校の私立大合格者の多くは『国公立型』
2. 出願可能な大学数がとても少なくなる
3. 年度による平均点変動の影響が大きい
4. 上級学校での学びにつながる学習機会を失う
5. 「難化のスパイラル」～細い道はイバラの道～

※戦略的科目絞り？ → 逃げの科目絞り？

◆「難化のスパイラル」に見るデメリット

＜例①＞成蹊大学経済学部経済経営学科

偏差値	入試区分	入試科目				
		国語	地歴 公民	数学	英語	満点
65	全学部 統一E	200			400	600
64	A地歴 公民型	100	100		150	350
62	A数学型	100		150	150	400

→同一学科であっても「科目減」と「数学回避」で難化する。

◆「科目減のスパイラル」に見るデメリット

<例③> 早稲田大学 政治経済学部

2021年度入試から一般選抜で**数学必須化**

※共通テスト試験のみの判定は国公立大学と同じ**5教科型**。

→「大学入学後に必要な学力であり、高校の必修科目はきちんと修得しておくべき」という大学からのメッセージ

<例②> 東洋大学 昨年度入試の志願者数

「**多教科型(4教科・5教科)**」 > 「**2教科型**」

※**文系**8学部で**数学必須**入試も拡大中。

P39. 私立大入試にも欠かせない共通テスト対策

【一般選抜で共通テストが**必須**の大学・学部】

- ・ **早稲田大学**

国際教養—共通テスト・個別試験併用方式のみに

政治経済—共通テスト利用方式、

共通テスト・個別試験併用方式のみに

スポーツ科学—共通テスト利用方式、

共通テスト・個別試験併用方式のみに

P40・41 推薦入試(総合型選抜・学校推薦型選抜)

- 学校推薦型選抜

推薦基準(評定平均値・出欠・実績)のクリアは最低条件。

学校長の推薦が必要で、推薦人数の制限もある。

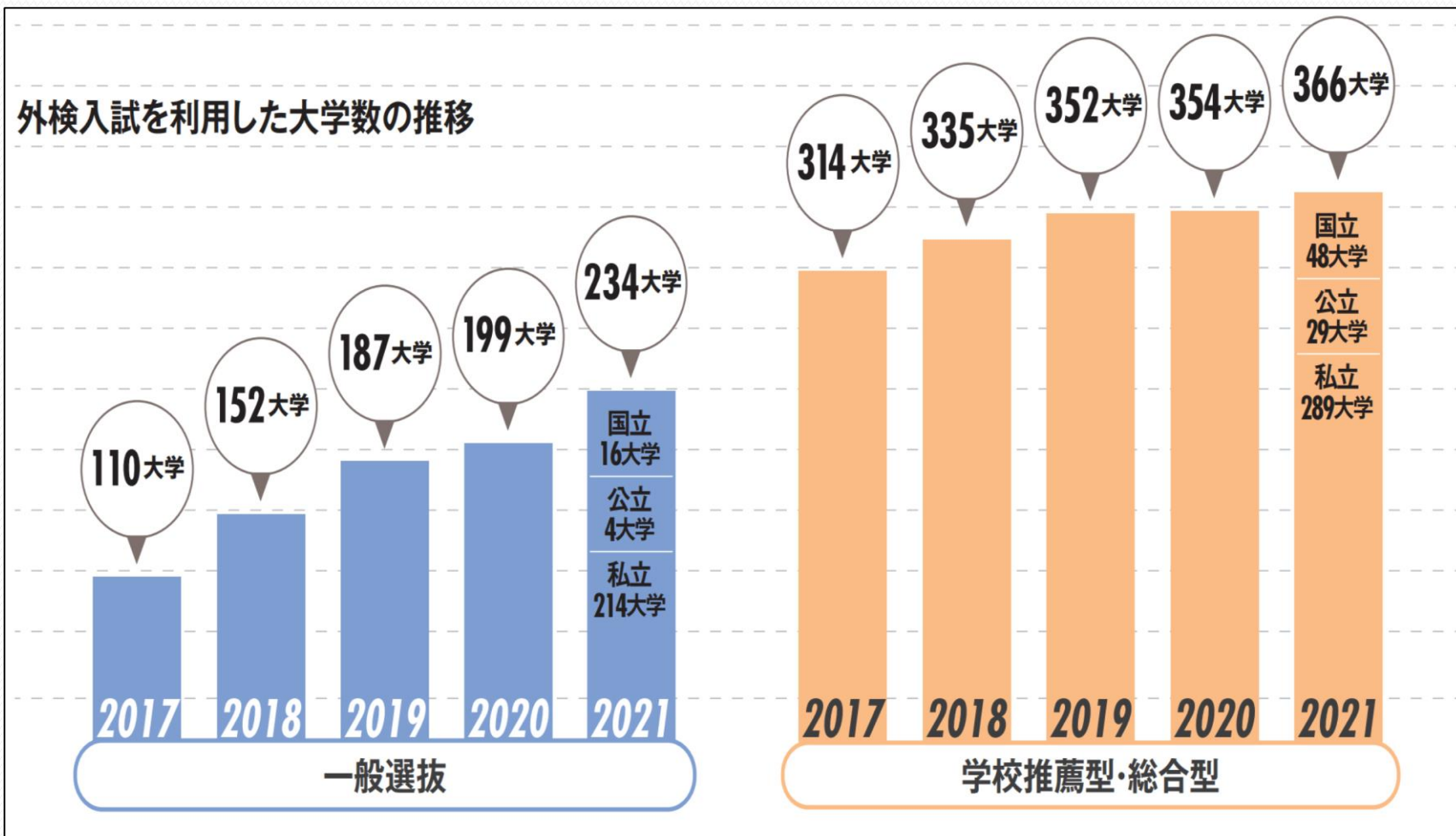
- ・指定校制…本校を指定する私立大のみ、毎年見直しあり
- ・公募制【共通テストなし】…主に11月。受験勉強に支障あり。
- ・公募制【共通テスト利用】…共通テスト後に本格的な準備可能。
- * 共通テスト利用にも「事前出願」「事前受験」「事後出願」あり

- 総合型選抜入試

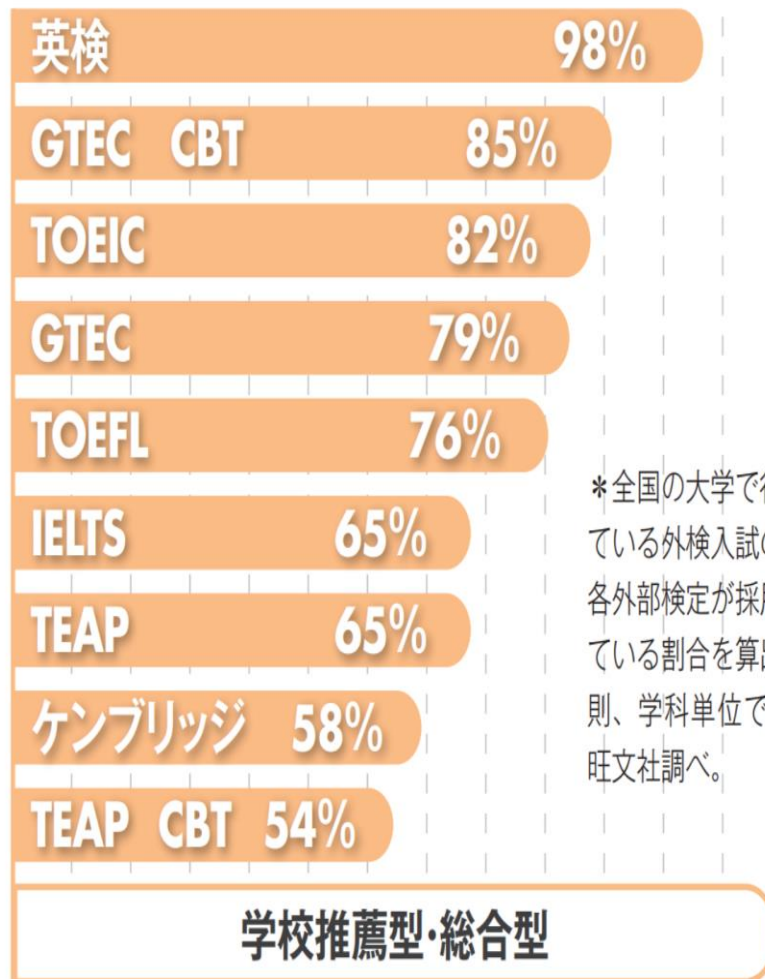
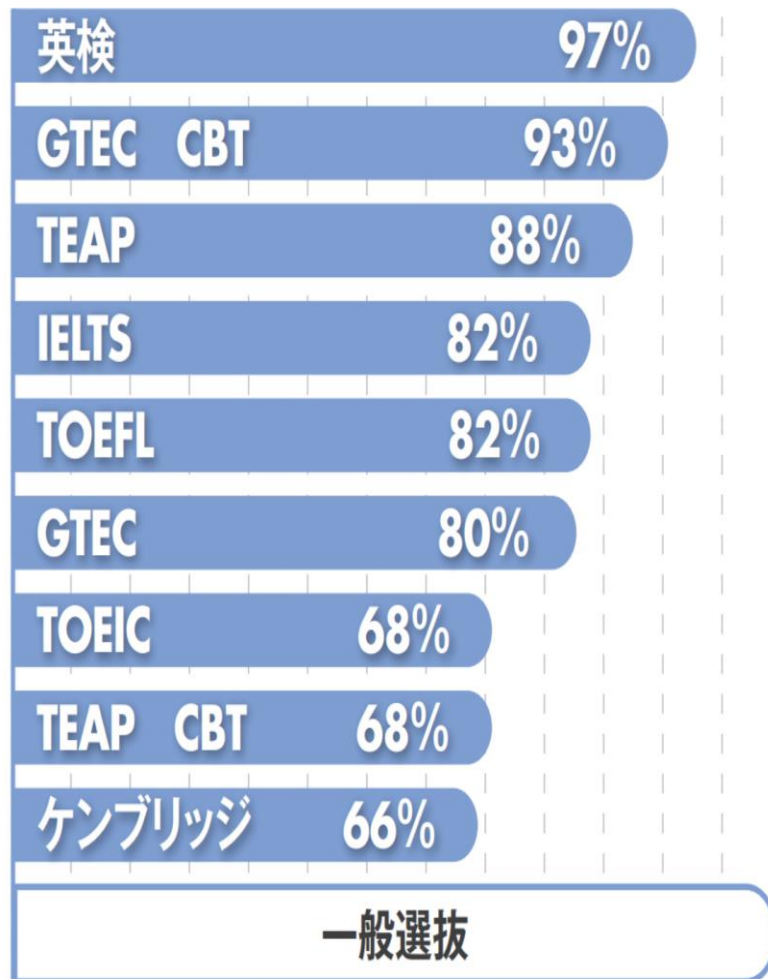
AO入試時代と異なり、学力評価(共通テストや小論文など)が必須に。出願は9月1日以降。

- **あくまでも第一希望実現の手段として慎重に利用したい。**

英語外部検定試験について



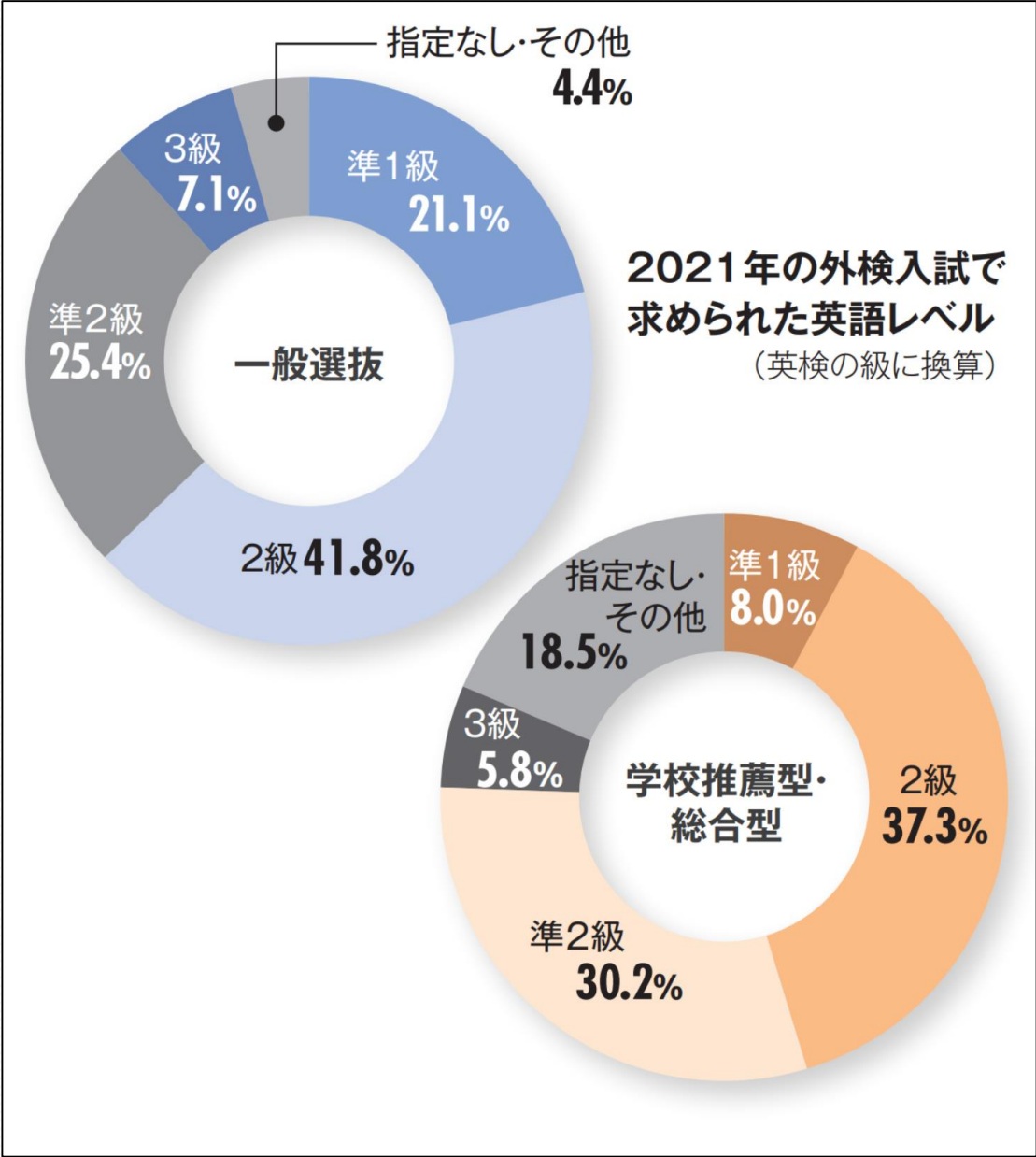
2021年入試での各外部検定の採用率



*全国の大学で行われている外検入試の中で、各外部検定が採用されている割合を算出。原則、学科単位で集計。旺文社調べ。

英語外部試験の主な利用方法

<p>出願資格</p> <p>英検準2級 → 出願可 を持っていると</p> <p>英検準2級 → 出願できない! を持っていないと</p>	<p>得点換算</p> <p>英検準2級 → を持っていると</p> <p>英検準2級 → を持っていないと</p>
<p>加点</p> <p>総合点 → +10点 → +20点 総合点 総合点 総合点</p> <p>英検2級! 英検準1級!</p> <p>入試の総合点にプラス10点、20点など、判定評価に加点される。</p>	<p>判定優遇 合否参考</p> <p>英検2級!</p> <p>合否判定の際に何らかの優遇が行われる。</p>



「調査書の点数化」について

- 調査書：高校時代に積み上げた成果を記述した書類
- 評定平均：各教科の成績を5段階評価で点数化したもの
→2021年度入試から様式が変更され、総合型・学校推薦型選抜だけでなく、一般選抜においても点数化して合否判定に利用する。配点比は大学・学部・学科により異なる。

		英語	数学	国語	理科	社会	調査書	合計
信州大学	共通テスト	200	150	100	150	50		650
工学部	個別		250		250		40	540
【前期】	合計	200	400	100	400	50	40	1190
	配点比	17%	34%	8%	34%	4%	3%	100%

P125～ 大学生生活の費用を知る

下宿生の場合	国公立大学		私立大学		
	四年制	六年制	文系	理系	医・歯
入学金	28 万円	28 万円	23 万円	25 万円	105 万円
学費の合計	214 万円	321 万円	373 万円	514 万円	2232 万円
受験までの費用	23 万円	23 万円	28 万円	28 万円	28 万円
入学時の費用	104 万円	104 万円	101 万円	101 万円	101 万円
生活費の合計	605 万円	908 万円	605 万円	605 万円	908 万円
生活費以外の費用	167 万円	251 万円	167 万円	167 万円	251 万円
合計	1141 万円	1634 万円	1297 万円	1440 万円	3624 万円

* 私立大学では上記の学費のほか、実習費、諸経費、寄付金などがかかることもあります。

* 関東圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)の生活費は月あたり+2万円程度です。

* 六年制学部の生活費などは4年間の1.5倍で計算した。

- ・教育ローンは“保護者の”、貸与奨学金は“生徒の”借金。十分にお話し合ってください。
- ・本校の奨学金担当者(教務係)はHRを通じて募集連絡と掲示案内をしています。
生徒を通じてご確認ください。

P138. 日本政策金融公庫について

- 利用者が多い「国の教育ローン」であり、ほかの教育ローンよりも金利が低いことが特徴です。
- 限度額は学生1人につき350万円以内です。
- 案内は今後高校に届く予定で、7月の三者懇談会で配布予定です。
- 早めに必要であれば、3年学級担任にお申し出ください。
- 学生支援機構の奨学金は原則「入学後の振込」ですが、政策金融公庫のローンは入学前の準備から可能です。
- 申込みから審査まで3ヶ月程度、変更・取消も可能です。

これから、どんなことが待っている？

高校3年間のスケジュール

充実の高校生活と志望校現役合格をつかむために。

今後いつどのようなことが待っているのか、
学習と進路のポイントを押さえておきましょう。

高校学習

高1は授業を中心に基礎固め

高1では、学校の授業を中心に基礎を固めることが最優先。後々の進路を決めないよう、苦手をつくらず全教科をまんべんなく学んでおくことが大切です。

●中高一貫校など、一部の学校では先取り学習が行われ、高2の学習範囲に入ることも。

高2の秋から受験準備をスタート

高2からは文系・理系に分かれて学習。夏までに基礎を完璧にし、秋からは受験準備を開始。ここで遅れをとらず、入試に向けた学習にうまくシフトすることが大切です。

高3では志望校別の演習強化

高3では、志望校入試の出題傾向に合わせた実践演習を強化します。模擬試験を受けて全国レベルでの学力を把握し、足りない部分をしっかり補います。

入試直前は過去問で総仕上げ

高3の冬は直前対策に専念。志望校の過去問を繰り返し解くなど、最後の総仕上げを行います。そして1月中旬のセンター試験を皮切りに、いよいよ入試本番を迎えます。

大学
進学

大学
入試

高3

受験校選択(高2～高3)

実際に受験する大学を選びます。合格できる学力があるかはもちろん、学びたいことが学べる環境かどうかも調べて決めましょう。入試科目や出題傾向も要チェック。

【選択例】

A大学 C大学

B大学 D大学

高2

学部・学科選択(高2後半)

大学で専門的に学びたい分野を絞り込みます。同じ学部名でも大学によって学べる内容が異なる場合や、新設される学部もあるため、最新情報を集めて検討しましょう。

【選択例】

法学部 工学部

詳しくは▶ P.08-09

高1

文理選択(高1)

多くの高校で、高1の秋頃に文系・理系の選択が行われます。文理選択は授業で学ぶ科目やその後の進路選択にもかわるため、慎重に考えて決めましょう。

文系 or 理系

詳しくは▶ P.06-07

進路選択

高校
進学

5. 本校の取り組み

- 各学年の進路指導テーマ
1年: 社会とのかかわり方
2年: 学部学科研究
3年: 志望校研究



【通年の取り組み】

- 総合的な探究の時間
 - キャリア教育
 - 探究活動(手法、調査、発表)
- 活動履歴の蓄積
 - ポートフォリオ



4月 進路講演会

- 1年：高校生活オリエンテーション(対面)
学習オリエンテーション
- 2年：進路講演会(ZOOM)
- 3年：進路講演会(対面)



6月 探究講演会(1学年)

- 講師：岡根谷実里さん
(長野県出身・
「世界の台所探検家」)

夏期 オープンキャンパス

- 全学年とも積極的に参加しましょう！
- **とくに2年生は2校以上の比較が必須。**



8月 集中学習講座

- 一昨年度 3年:8/5(月)~7(水):斑尾高原(合宿)
- 今年度 1・2年:8/23(月)~25(水):本校にて実施予定



就業体験

- 教育・保育系体験（すべて学校独自）
長野市立吉田小学校
吉田児童センター
幼稚園・保育園
東部中学校学習チューター
 - 看護医療系体験
長野中央病院（学校独自：オンラインで実施）
一日看護師体験（長野県看護協会）
 - その他
司法書士体験、サマーチャレンジボランティアなど
- * とくに2年生は、可能な限り参加する**



9月 キャリアガイダンス

- 1・2年生:おもに本校のOB・OGが講師となって、進路希望別の社会人講話を実施します。



10月 大学模擬授業・ 学部学科説明会

- 2年生は近隣の大学から先生方をお招きし、模擬講義と学部学科の研究内容をお聞きします。



10月 大学・事業所見学

- 1年生は、希望別コースに分かれて、信州大学をはじめ各大学のキャンパスと県内の事業所を見学します。



10月 文理(1年)・類型(2年)科目選択

【文理・学部学科選択】

- 将来の夢や就きたい職業
- 興味・関心のあること
- 得意なこと・好きな科目

【3年次類型科目選択】

- 3年授業は4類型8講座
- 入試科目に合わせた選択

1年次	共通			
2年次	文系		理系	
	・日本史または地理 ・化学基礎または地学基礎		・物理または生物 (化学と地理は必修)	
3年次	文系1	文系2	理系1	理系2
	【理数あり】	【理数なし】	【数Ⅲあり】	【数Ⅲなし】
	国公立文系 (私大含む)	私立専願 ・その他	理系 (理工全般)	理系 (看護・農など)

→入試科目調べは必須だが、国公立大出願は共通テスト後。
科目を減らさずに、多くの大学を幅広くカバーしておく。

3年生 共通テスト試験を軸とした指導

- 9月 出願指導
- 11月中旬～ 特編A
→ 受験科目を中心に
- 激励会
- 共通テスト試験1 / 15・16
- 自己採点・リサーチ記入1 / 17
- 国公立大出願校面談
- 3年共通テスト試験後 特編B
→ 個別試験科目を中心



その他の取り組み

- HRや総合的な学習の時間を活用し一体的なキャリア教育
- ICT機器の活用による「深い学び」を目指します。
- 「木ゼミ(木曜6限を中心に実施する教科小テスト)」
- 「サタゼミ(土曜日補習)」「進学補習」「模擬試験」
- 適時の「学年集会」「進路講話」「面談週間」
- 本校学習室を休日開放して自学自習をサポートします。
(5月中旬以降の土曜日および日曜日8:30～17:00)
- 学校の取り組みや進路情報を発信し共有を図ります。
「進路室だより」は1・2年生は月1回、3年生は適時に発行。

自学自習スペースの紹介



社会科教室(本館2階)



図書館横学習スペース





多目的スペース(本館4階)



多目的スペースから眺める四阿連峰



多目的スペースから眺める飯縄山

進路スペースの使い方

本校では生徒の皆さんに十分な進路情報を提供できるように工夫しています。あらためて各スペースの利用方法をまとめてみました。有効に活用してください。

進路指導室の生徒出入口・廊下情報スペース	進路指導室	本館4F多目的スペース
 <ul style="list-style-type: none"> ◆生徒出入口 来客があるため、生徒は昇降口側を利用してください。 ◆チラシ棚(左) 各種のチラシを配布しています。持ち帰りは自由です。 	 <ul style="list-style-type: none"> ◆大学別資料 高校宛に届いたパンフレットや募集要項を整理しています。 ・国公立大学 ・大学院 ・私立大学 ・県内看護学校など 	 <ul style="list-style-type: none"> ◆赤本コーナー あくまでも余部ですので、最新年度や欠品は進路室へ。一泊の持ち出し可です。 ・国公立大学 ・センター試験 ・私立大学(中央標)
 <ul style="list-style-type: none"> ◆進路室前掲示板 ・卒業生合格体験記 ・昨年度進路状況 ・進路室日よりなど ◆棚上の資料 持ち帰り自由です。 ◆棚内の資料 閲覧専用です。 	 <ul style="list-style-type: none"> ◆赤本コーナー 最新から過去10年ほどを保管します。 ・国公立大学 ・私立大学 ◆進路情報検索PC ◆コピー機 10円/枚で利用可。 	 <ul style="list-style-type: none"> ◆卒業生合格体験記 東側の壁に過去数年分の合格体験記を掲示しています(最新版は進路室前です)。勉強の合間に、先輩方から勇気ももらってください!
 <ul style="list-style-type: none"> ◆進路室前のパンフレット棚 進路指導室内で整理した大学別資料のうち、余部があるものについて国公立大学を中心に並べています。 ・複数あるとき→持ち帰り自由 ・一部だけの時→閲覧専用です 	 <ul style="list-style-type: none"> ◆小論文・面接・実技の過去問集 ・小論文問題集 ・一般受験報告書(本校卒業生) ・推薦AO受験報告書(本校卒業生) ・国公立大学個別試験(面接・実技) ・推薦入試(国立大学) ・推薦入試(私立大学) ・AO入試(国立・私立大学) 	 <ul style="list-style-type: none"> ◆階段情報スペース 本館の階段踊り場の掲示版には、模試やオープンキャンパスなどのポスターを掲示して、受験情報を提供しています。 (3年の先生に感謝)

※進路指導室内の資料は持ち出せませんので、室内で閲覧するか、コピーを利用するなどしてください。

6. トピックス

“文武両道”とは？

○学習と課外活動の両立

- ・自己への挑戦、切磋琢磨した仲間は、生涯のかけがえない財産である。
- ・平日2時間の家庭学習を確保できるか。
→活動終了19時、完全下校19時30分
(公共交通機関の時刻に配慮)
- 運動部活動のガイドライン

○「班活とスマホだけの生活」から脱却

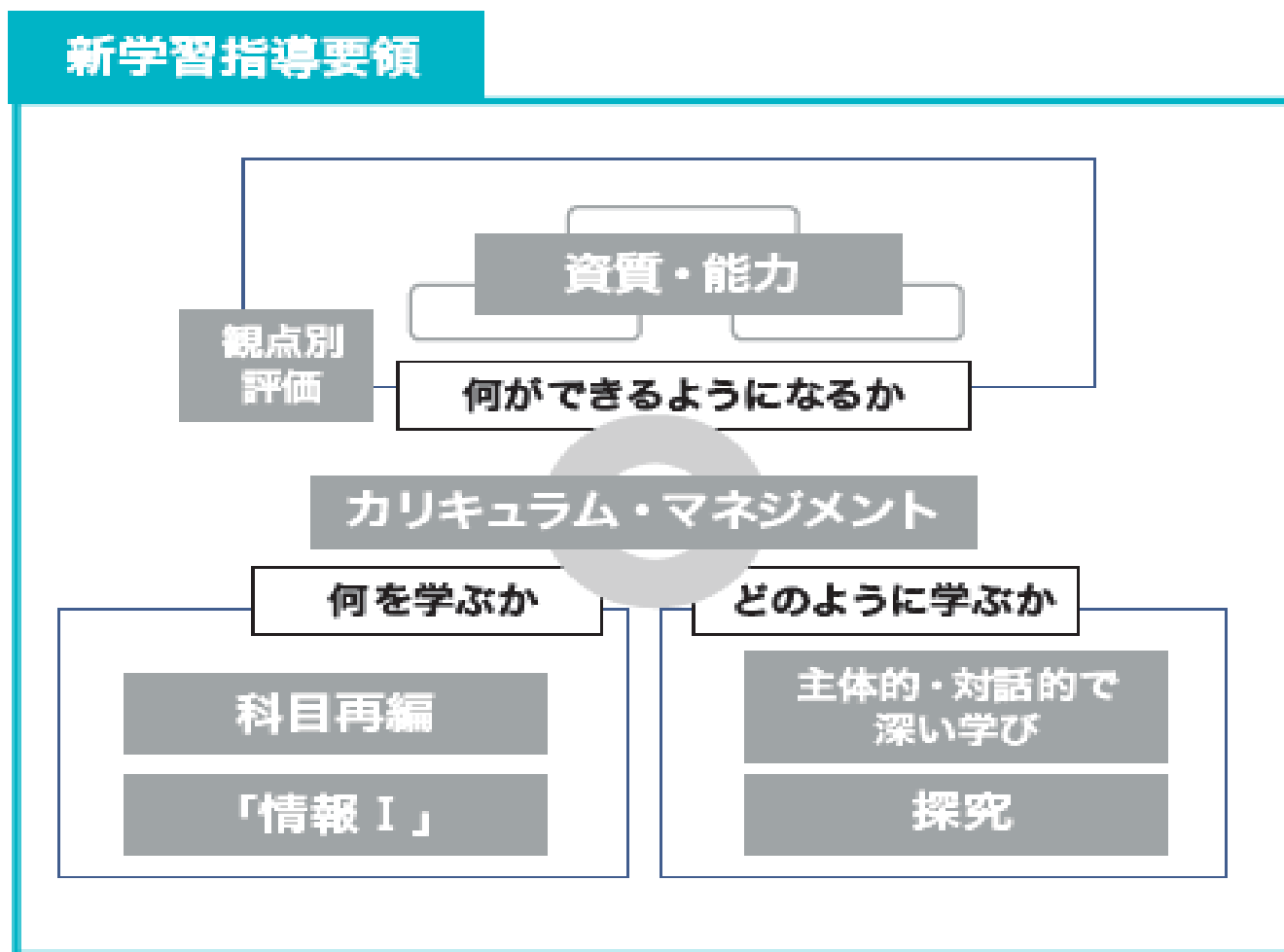
- ・健康で文化的な高校生活
- ・多面的・総合的な評価の向上
- 本質は「豊かな人生」を志向すること

【全国の傾向】

- 現役合格・現役進学
- 「文武分業」
 - 中高一貫生と外進生
 - コース制(特進と体育)
 - 高校生活の棲み分け(別授業・別クラス・別クラブ)
 - 2年次引退
クラブ、生徒会、文化祭
 - 課外活動の制限
18時下校、
部活動週5日(4日)など

これからの大学入試

●今年度から「新学習指導要領」の導入



令和の日本型学校教育

「子供の学び」の姿

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる



個別最適な学び
協働的な学び

一体的に充実



主体的・対話的で
深い学び

授業外の学習改善

授業改善

「子供の資質・能力の育成」

個別最適な学び【学習者視点】（＝個に応じた指導【教師視点】）

「子供が自己調整しながら学習を進めていく」

指導の個別化

子供一人一人の特性・学習進度・学習到達度等に応じ、
教師は必要に応じて重点的な指導や指導方法・教材等を工夫

→ 一定の目標を全ての子供が達成することをめざし、
異なる方法等で学習を進める

学習の個性化

子供一人一人の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じ、
教師は一人一人に応じた学習活動や課題に取り組む機会を提供

→ 異なる目標に向けて、学習を深め、広げる

協働的な学び

子供一人一人の良い点や可能性を生かし、
子供同士、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働

→ 異なる考え方が組み合わせさり、よりよい学びを生み出す

（文部科学省資料より作成）

科目の再編・新設

現行課程

教科	科目	標準 単位数	必修修 科目
国語	国語総合	4	○2単位で選択
	国語表現	3	
	現代文A	2	
	現代文B	4	
	古典A	2	
	古典B	4	
地理 歴史	世界史A	2	□○
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
	地理A	2	
	地理B	4	
公民	現代社会	2	『現代社会』又は 『論理』・『政治・経 済』
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○2単位で選択
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	5	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学活用	2	
	理科	科学と人間生活	
物理基礎		2	
物理		4	
化学基礎		2	
化学		4	
生物基礎		2	
生物		4	
地学基礎		2	
地学		4	
理科課題研究		1	
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	○2単位で選択
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4	
	コミュニケーション英語Ⅲ	4	
	英語表現Ⅰ	2	
	英語表現Ⅱ	4	
	英語会話	2	
情報	社会と情報	2	□○
	情報の科学	2	
総合的な学習の時間		3~6	○2単位で選択

新課程

教科	科目	標準 単位数	必修修 科目
国語	現代の国語	2	○
	言語文化	2	
	論理国語	4	
	文学国語	4	
	国語表現	4	
	古典探究	4	
地理 歴史	地理総合	2	○
	地理探究	3	
	歴史総合	2	
	日本史探究	3	
	世界史探究	3	
公民	公共	2	○
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○2単位で選択
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	3	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学C	2	
	理科	科学と人間生活	
物理基礎		2	
物理		4	
化学基礎		2	
化学		4	
生物基礎		2	
生物		4	
地学基礎		2	
地学		4	
外国語		英語コミュニケーションⅠ	3
	英語コミュニケーションⅡ	4	
	英語コミュニケーションⅢ	4	
	論理・表現Ⅰ	2	
	論理・表現Ⅱ	2	
	論理・表現Ⅲ	2	
	情報	情報Ⅰ	2
情報Ⅱ		2	
理数	理数探究基礎	1	
	理数探究	2~5	
総合的な学習の時間		3~6	○2単位で選択

変化のポイント

- ① 文系科目の再編
（『論理国語』、『歴史総合』、『公共』、『論理・表現Ⅰ』…）
- ② 『数学C』の新設
- ③ 共通必修科目として『情報Ⅰ』の新設
- ④ 『理数探究』『総合的な探究の時間』の新設

※出典：文部科学省「高等学校学習指導要領」より

2025年度入試(新課程)共通テスト出題科目

教科	出題科目	試験時間	
国語	「国語」	90分	
地理 歴史	「地理総合,地理探究」 「歴史総合,日本史探究」 「歴史総合,世界史探究」	1科目選択60分 2科目選択130分 (解答時間120分)	
公民	「地理総合,歴史総合,公共」* *いずれか2科目の内容を選択解答 「公共,倫理」 「公共,政治・経済」		
外国語	「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	80分 ICプレーヤーを 使用する試験60分 (解答時間30分)	
数学	① 「数学Ⅰ,数学A」 「数学Ⅰ」	1科目選択	70分
	② 「数学Ⅱ,数学B,数学C」* *数学B・数学Cについては、各2項目 出題のうち3項目を選択解答		70分
理科	「物理基礎,化学 基礎,生物基礎, 地学基礎」* *いずれか2科目の 内容を選択解答 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	5科目から 最大2科目 選択	1科目選択60分 2科目選択130分 (解答時間120分)
情報	「情報Ⅰ」 新設		60分

必修科目を含む6選択科目へ

「数学Ⅱ」がなくなり、
「数学Ⅱ・B」にCが加
わり1科目に

(大学入試センター資料より作成)

2025年度共通テストにおいて 「情報Ⅰ」を課す主な大学(2022年5月現在)

- 東京大学
- 大阪大学
- 帯広畜産大学
- 室蘭工業大学
- 九州工業大学

→ 共通テスト「**6教科8科目**」受験に？

2023年度入試 国公立大学 主な入試変更

●情報系学部の新設

- ・一橋大(ソーシャル・データサイエンス)
- ・静岡大(グローバル共創科学)
- ・名古屋市立大(データサイエンス)
- ・名桜大(人間健康—健康情報)

●後期日程廃止学部・学期

- ・岩手大(農—共同獣医)
- ・東京学芸大(教育—初等—美術)
- ・岡山大(全学部) など

スマホとの共存

- 東北大学の研究報告
- ・長時間使用は学習を無にする
- 日本医師会・日本小児科医会
- ・学力低下
- ・睡眠時間、体力、視力の減衰
- ・脳機能、コミュニケーション能力

【本校現役合格者のしたこと】

- ・帰宅後は保護者に預ける
- ・SNS、LINEから退会する
- ・アプリを削除する など

スマホの時間

わたしは何を失うか

睡眠時間

夜使うと睡眠不足になり、体内時計が狂います（朝が昼と夜の区別ができなくなります）。



学力

スマホを使うほど、学力が下がります。



脳機能

脳にもダメージが!!



長時間使うと、記憶や判断を司る部分の脳の発達に遅れが出ます。

体力

体を動かさないと、骨も筋肉も育ちません。



視力

視力が落ちます（外遊びが目の働きを弱めます）。



コミュニケーション能力

人と直接話す時間が減ります。





公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本小児科医会

成人年齢18歳への引き下げ

- 公職選挙法の選挙権
- 憲法改正国民投票の投票権
- 民法の成年年齢(2022年4月)
- **高等学校卒業までには、
誰もが主権者となり、
独立した成人となる。**

◆親の同意がなくても契約できる

- ・携帯電話の契約
- ・ローンを組む
- ・クレジットカードをつくる
- ・一人暮らしの部屋を借りる など

◆10年有効のパスポートを取得する

- ◆公認会計士や司法書士、医師免許、
薬剤師免許などの国家資格を取る

◆結婚

女性の結婚可能年齢が16歳から18歳に
引き上げられ、男女とも18歳に。

- ◆性同一性障害の人が性別の取扱いの
変更審判を受けられる

※普通自動車免許の取得は従来と同様、
「18歳以上」で取得可能

7. おわりに

卒業生の素晴らしい進路実績は、在校生と教職員に勇気を与えてくれています。これからも私たちは、キャリア教育を進めるとともに、日々の学習指導を通じて学力向上を目指します。また、最新の進路情報の提供に努め、変化する大学入試環境にも最大限に対応する所存です。

しかし、進路実現の原動力は、**生徒自身の「積極的で主体的な行動」と「積み重ねた確かな学力」**にほかなりません。取り組みに際しては、ご家庭の理解と協力が不可欠です。これから、保護者、教職員が力を合わせて、生徒一人ひとりの希望実現に向けて頑張っていきましょう。

ご清聴ありがとうございました。